



日の山

<https://www.ube-ygc.ed.jp/hke/>

学校教育目標：ふるさと東岐波を愛し、夢の実現に向けて意欲的に学ぶ子どもの育成

11月25日発行

学校保健の取組について

いつも学校保健活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

学校保健活動では、児童の健康を保持・増進するために、健康診断、感染症予防、保健教育等を行っています。

今年度行った学校保健の活動として、10月30日（木）に6年生を対象としたがん教育講演会があります。これは文部科学省委託事業の「学校におけるがん教育推進事業」を活用し、山口県教育委員会との連携のもと実施しました。

講演会では、がんの現状・原因、がんの早期発見・早期治療の重要性についての話の後、講師の体験から、がんになったときの気持ち、がん患者が望んでいることについての話を聞きました。講演会後の感想で、「がんについて他人事ではなく自分事として考えることができた。」「山口県のがん検診受診率が全国で最下位ということを知り、自分が将来検診を受けることだけでなく、家族にもすすめようと思った。」「がんにかかわらず困難なことがあったときに周りの人に相談したい、気持ちのスイッチの切り替えをする方法を知った。」とありました。

多くの児童が、がんに関する正しい知識を学ぶとともに、今の自分の健康の大切さだけでなく、自分の将来の健康や家族の健康について考える機会になったようです。

朝夕が寒くなり、かぜやインフルエンザ、コロナウイルス感染症が流行しています。学校では、手洗い、換気、咳エチケット等の感染症予防を引き続き指導していきます。今後ともご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（保健主任・養護教諭）

スタンプラリー集会

11月12日（水）に、「スタンプラリー集会」が開かれました。

たてわり班で、校舎内と運動場に設けられたそれぞれのコーナーでゲームをしながら、スタンプをもらっていきました。お箸でつまん

で豆運び、くつとばし、ボーリングなど、各コーナーからは、楽しそうな声や歓声がたくさん聞こえてきました。たてわり班での絆も深まり、子どもたちの笑顔があふれるスタンプラリー集会となりました。



校則の見直しについて

今年度も児童の意見を尊重して校則の見直しを行います。今年度、児童から上がっている見直し案は以下の通りです。

- ①シャーペンを使ってはいけないというもとのルールに戻す（カチカチうるさい、分解して遊ぶ人がいるから等）
- ②遊具の「くもの巣ネット」の上に上がってはいけないことにする（中の人に足が当たって危ないから）
- ③のぼり棒の学年割り当てをなくす（人気も落ち着いてきて、使う人も少なくなってきたから）

この3つの見直し案について、まずは代表委員会で話し合います。そこで見直すことに決まった案については、児童と大人（教職員、PTA会長、学校運営協議会委員等）が参加した「校則見直し委員会」で協議の上、今年度の校則見直しを決定する予定です。

「日の山レストラン」のお知らせ

- 1 日時 12月13日（土）12:00～13:00
- 2 場所 東岐波ふれあいセンター
- 3 持ってくるもの 昼食代100円
- 4 その他 日の山レストランの前に…

11:00～「ふれあいタイム」があります
内容は「料理教室」（先着24名）
参加する人は、エプロン、マスク、頭にかぶる物（バンダナ、帽子など）を忘れずに！